

平成二十七年七月定例教育委員会会議録

鳴門市教育委員会 七月定例教育委員会は七月十七日招集告示

七月二十四日十五時 市分庁舎教育委員会会議室で開会 同日十六時十分閉会した

一、出席者

教育長 安田教育長

委員 寺田委員 巽委員 加藤委員 小松委員

事務局職員 荒川教育次長 天満教育総務課長 西條教育総務課副課長

その他職員 竹下学校教育課長 高田図書館長

一、傍聴者 一名

一、会議は 教育長が議事を進行した

一、議事の内容は次のとおりである

一、議案第四十七号 平成二十八年度使用「鳴門地区中学校用教科用図書」の採択について

一、議案第四十八号 鳴門市教育支援委員会委員の委嘱について

一、議案第四十九号 鳴門市教育支援調査員の委嘱について

一、議案第五十号 鳴門市特別支援地域連携協議会運営委員会委員の委嘱について

一、教育長は 十五時 七月定例教育委員会の開会を宣した

一、教育長は会議録の朗読を事務局に求めた

西條教育総務課副課長は 七月臨時教育委員会の会議録を朗読した

一、教育長は会議録の承認について諮り 全委員異議なく承認した

一、教育長は 議案第四十七号 平成二十八年度使用「鳴門地区中学校用教科用図書」の採択につ

いては 文部科学省の「平成二十八年度使用教科書の採択について」の通知及び徳島県教育委員

会の基本方針を踏まえ 教科書採択の適切な審議環境の確保等の観点から 地方教育行政の組織

及び運営に関する法律第十四条第七項ただし書きの規定により 会議を非公開とする発議をし
全会一致で可決した

(非公開)

一、教育長は 秘密会を解除した

一、教育長は 議案第四十八号 鳴門市教育支援委員会委員の委嘱について 事務局に説明を求め
た

本件について 竹下学校教育課長は 鳴門市教育支援委員会運営要綱に基づき設置する 本
件委員について 一年間の任期が満了となることから 再任七名 新任四名の委員を委嘱した
い旨 説明した

一、教育長は 議案第四十八号について諮り 協議の結果 全委員異議なく承認した

一、教育長は 議案第四十九号 鳴門市教育支援調査員の委嘱について 事務局に説明を求めた

本件について 竹下学校教育課長は 鳴門市教育支援委員会運営要綱第六条に基づき設置する 本件調査員について 一年間の任期が満了となることから 再任二十名 新任七名の調査員を委嘱したい旨 説明した

巽委員は 本件調査員の選出方法と 研修について 質問した

竹下学校教育課長は 各学校から 所属教職員の一割程度を目安に 特別支援学級の担任や経験者を中心に 推薦を受けて案を作成している旨と 委嘱した調査員には 徳島県が年間二回 鳴門市が年間四回の研修を実施している旨 説明した

巽委員は 対象児童の人数について 質問した

竹下学校教育課長は 支援学級に入られる児童や 支援が必要な児童が増加している旨 説明した

小松委員は 鳴門教育大学の特別支援のコースの現状について 質問した

寺田委員は 鳴門教育大学の特別支援のコースの卒業生は 支援学校に就職するなどしているが 教員採用試験に特別支援教育の採用枠があるわけでは無いので 卒業生が教員になれるかは 別の問題との意見を述べた

安田教育長は 全ての学校教育において 特別支援を行うこととされており 鳴門教育大学等では 特別支援教育の免許を取得する方以外でも 特別支援の勉強や 特別支援に対する知識向上を啓蒙している旨 紹介した

寺田委員は 学級担任の決め方についても 特別支援教育の免許を重視するかは 学校長の考え方によるとの 意見を述べた

加藤委員は 調査員のいない学校については 誰が担当するのか 質問した

竹下学校教育課長は 各学校の所属教職員の経験等により 人数が偏る場合があるが 園児児童の受け持ちは 調査員が一堂に会して 決定している旨 説明した

一、教育長は 議案第四十九号について諮り 協議の結果 全委員異議なく承認した

一、教育長は 議案第五十号 鳴門市特別支援地域連携協議会運営委員会委員の委嘱について 事務局に説明を求めた

本件について 竹下学校教育課長は 鳴門市特別支援地域連携協議会設置要項に基づき設置する 地域連携協議会の 評価提言を行う本件委員について 一年間の任期が満了となることから 再任五名 新任五名の委員を委嘱したい旨 説明した

加藤委員は 地域連携協議会の実施する研修について 質問した

竹下学校教育課長は 地域連携協議会は構成団体が決まった組織では無いが 医師や鳴門教育大学の先生が講師となり 教職員に対して研修を行っている旨 説明した

加藤委員は 地域連携協議会の活動内容について 質問した

竹下学校教育課長は 地域連携協議会の連携組織 団体について 一覧に示している団体だけではなく 連携が必要な団体などがあれば その時点で教育委員会が参加を呼びかけている

旨 説明した

加藤委員は 特別支援学級の保護者以外には 特別支援について知る機会が少ないため P
TA研修部会や 学校評議員に向けた研修を行ってはどうかと 意見を述べた

安田教育長は 地域連携協議会について 障がいのある児童生徒に対して 教職員だけで無く 地域の医療機関や福祉が連携して支援する 成長してからも就職等 地域の様々な方が連携して支援する そして その活動内容を 教職員研修によってまた現場に活かすという一連の取り組みを行っている旨 説明した

加藤委員は 本件に限らず 色々な委員等の委嘱に係る議案を提案する際には 組織や委員の活動内容 目的等について 要約した資料を添付するよう 要望した

一、教育長は 議案第五十号について諮り 協議の結果 全委員異議なく承認した

一、教育長は 協議事項の説明を事務局に求めた

天満教育総務課長は 協議事項のないことを報告した

一、教育長は 報告事項の説明を事務局に求めた

天満教育総務課長は 報告事項のないことを報告した

一、教育長は 十六時十分 閉会を宣した

一、その他の事項は次のとおりである

一、教育長は 八月定例教育委員会を 八月十七日十六時から 開催することを確認した

一、高田図書館長は 平成二十七年四月定例教育委員会 議案第二十五号 鳴門市図書館協議会委

員の委嘱について 及び 五月定例教育委員会 議案第三十一号 鳴門市図書館協議会委員の委

嘱について 誤りと訂正を説明した

一、教育長は 第一回総合教育会議が 八月四日十時三十分から 開催されることを確認した